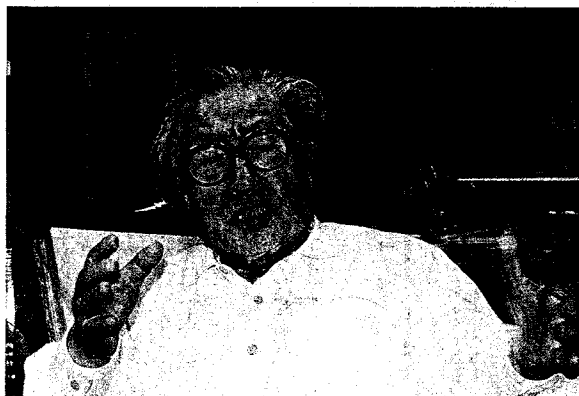


こちら特報部

「元号制定は違憲」

長野の弁護士ら 東京地裁に提訴



「マスメディアでは『平成が終わった』『令和が始まった』と叫んでいる。世の中もソワソワしてね。ああ、完全にやられちゃったなと思ったんですよ」

元号制定は無効と提訴する長野県内各市区町村

(佐藤直子)

改元の祝賀ムードが冷めやらぬ中、元号そのものを問う前代未聞の裁判が今月末、東京で始まる。新たな元号の制定は、国民がそれぞれに持つ時間の意識を切断し、憲法が保障する人格権を侵害するとして、新元号を「令和」と定めた政令の無効を求めている。原告は長野県松本市の弁護士、山根二郎さん(67)ら。多くの国民が当たり前のように受け入れている元号に異を唱え、奮い立つのはなぜなのか。

同じ難病から、新しい思いを込めて

元製薬全

の患者が二十九万人いるとされる難病で、十一、二十代と若い世代の発症が多い。他の疾患も今後広げると

的の説明しか書いていない。患者は自分の体に何が起きているのかを具体的に知り、手術は受けたいか、入

会の活動も柔軟に形を変えていかなければ(森さん)患者会が重要なのは、役割が交流にとどまらないか

LINEの追跡

三十一日に東京地裁で開かれる第一回口頭弁論を前に、山根さんは松本市の事務所まで思いを語りだした。四月の新元号発表では、「令和です」と墨書を掲げる菅義偉官房長官の姿がテレビ中継された。ネット配信で街中の大スクリーンにも映し出された。大勢の人がスマホの画面を見詰め発表の瞬間を待っていた。

そして、ほとんどの国民が何の違和感もなく迎えた改元の瞬間、山根さんの胸は危惧の念で満たされた。「新天皇が即位した五月一日零時はカウントダウンのお祭り騒ぎ。憲法改正を待つまでもなく、国民は君主に支配される臣民に引き戻された。昭和から平成への改元時には浮かばなかった異様な感覚だった。

山根さんは一九六〇年代、静岡の旅館で在日韓国人の金婚式元受刑者がライフルを手に立てこもった事件や、学園闘争の東大安田講堂事件で逮捕された学生らの刑事弁護人を務めたこ

天皇の御代を生きる強制「君主支配に逆戻り」

とも知られる。今回の裁判の原告は他にジャーナリストの矢崎泰久氏(68)ら二人。傘寿を超えた今、何を訴えようというのか。

元号は、中国で皇帝が時間を支配するという思想に基づき、漢の武帝の時代に始まった「建元(紀元前一四〇年)」が最初。日本では六四五年の「大化」以降、改元は二百四十七回行われている。ただし、江戸期までは天皇の代替わりだけでなく、政治の混乱や天災などさまざまな理由で改元が行われた。天皇の在位期間と一致する「世一元」は、明治期の大日本帝国憲法の下で定められた皇室典範に明記されてからだ。天皇が即位すると新しい元号が制定され、在位中は変えないとされた。

加えて「元号で数える」ということは、無意識のうちにも天皇の存在があつて、天皇の御代を生きることにほかならない」と指摘する。「天皇とともに生き、いったん死ぬ、そして新たな天皇の御代の下で再び生き始める。こんなことが強いられるなんて、国民主権を原理とする日本国憲法の精神に真っ向から反する」

しかし、元号をめぐる法的な根拠は戦後、旧皇室典範が廃止され、日本国憲法が施行されたことで消滅。当時、政府は元号法の制定を目指したが、連合国軍総司令部(GHQ)から元号は「天皇をひとつの権威として取り扱つことによる」と反対されて断念。日本の国会議員や有識者の廃止論も強かった。

連続した時間の意識切断 個人の人格権侵害

漢方 二日酔い

【効能・効果】体力中等度以上をめやすとして、のどが渇いて、尿量が少ないもの次の諸症 嘔吐、じんましん、二日酔い、むくみ

精製 **肝胃腸** が 2日分

資料請求

住所・氏名明記の上
ご請求下さい。
請求番号: 1810

ハツ目製薬

☎ 03(3841)4391

www.yatsume.co.jp

★ ENTERTAINMENT

エンターテインメント情報

2019 5/27

こちら特報部

一時は法的根拠を失い「慣習」でしかなかった元号が七九年、元号法制定によって復活した。

山根さんは、元号を改める政令の根拠とされるこの法が「そもそも憲法の精神に反する」と二つ目の主張を説明する。

同法は「元号は、政令で定める」「元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とする。だが、法の目的が一切記されておらず、元号が何かという定義がない。元号制定によって国の機関や国民にどんな義務が生じるか、生じないかも記されていない。

「元号法の趣旨は、元号を制定する場合には政令をもって定める、と言っているにすぎない。本来、国が元号を定めるには、国に元号の制定を義務付ける条項がなくてはならないはずだが、それが無い。元号法は極めて不自然で法律の体をなしていない」

さらに問題なのは、政府が同法制定時、国会答弁で「元号の使用を国民に義務づけるものではない」としながら、事実上強いていることだ。

「それを端的に映すのは戸籍だ」と考えた山根さんは今年三月、地元の松本市役所を訪ねた。そして自分が死亡した際、記載される

「使用義務ない」国会答弁あるのに… 戸籍の記載 元号のみ

「愛国心ゆえ。日本をガラパゴスにしない」

没年が西暦か、元号か、どちらなのかとたずねた。回答は「元号」。職員から一枚のコピーを渡された。

「元号法の施行に伴う戸籍事務の取扱いについて」と題した、法務省民事局長が七九年六月九日付で出した通達だった。各市町村長に戸籍事務について周知する内容で、元号法については「元号制定の手続きを定めることを主たる目的としたもので、国民に対してその使用を義務付けるものではない」とあった。

しかし、さらに続く文言は、山根さんは怒りを抑えきれない。「元号は天皇の贈り名(称号)。単なる時代区分じゃない。使いたい人は使えばいいが、私は強制されたくない」。青年将校らによる二二六事件一が起きた二六年、東京に生まれた山根さんも軍国少年として天皇のために死ぬのだと信じていたが、十一歳の時に日本国憲法を手にした変わった。

「主権者は国民、個が大にされる世の中になる。これで生きられると思っただ。私は日本国憲法の落とし子だといえるかもしれない。この裁判だって、普遍的な問題を提起している。私は新憲法の下で令和という天皇の御代に死んだとされるわけにはいかない」

元号を当たり前のように受け入れている日本社会のあり方も疑問視する。「外務省も公電以外の文書では令和を使つてみよう。令和、令和とはしゃべり日本が世界からどう見られているか。西暦が時間の尺度だという時代に国民を天皇の御代に閉じ込めようとしている。こんなことどうして世界の人のつながらぬか。ネットでは裁判を起した私を『ガラパゴス左翼』と呼ぶ者がいるが、そんなふうには言わないでガラパゴスじゃないのか」

戦後、元号法の制定を後押ししたのは、全国八万社の神社を包括する宗教法人神社本庁や、保守系団体の「日本会議」だ。安倍晋三首相の支持団体でもある。自民党の憲法改正草案には、第一条で天皇を元首とし、第四条で元号の規定を「法律の定めるところにより、皇位の継承があったときに制定する」と、戦前回帰を思わせる変更点があり、首相の本音がのぞく。

「安倍首相は美しい国や愛国心を語るが、私のこの裁判だって、私なりの愛国心の発露なんです。日本をガラパゴスにしない」

閣内閣委員の参院内閣委員会で、元号法案に意見を述べた小野祖教(右端)と、その左から谷川正安(名古屋大学教授)ら各参考人



改元の祝賀騒ぎを薄気味悪く見ていたが、本訴訟の主張を知って理由を初めた。今や「令和最初の」と言えは、国民の大半は内容も知らずに改憲を喜ぶのではないか。元号について「伝統」の二字で思考停止せず、実生活からそのあり方を問う本訴訟の原告の姿勢こそ未来がある。(典)

2019年5月27

話題の発掘

申し込み受付中! ユニバーサルマナー検定 6月日程

家族を介護する方
ヒス業に携わる方
などなど...

ユニバーサルマナー検定 3・2級 in 四谷

日程 2019年6月8日(土)

講師 3級 日本ユニバーサルマナー協会講師
2級 日本ユニバーサルマナー協会講師